

- 1 ポーツマス条約の内容に不満をもった国民が、東京で起こした暴動を何という？
 ① 秩父事件 ② 米騒動 ③ 大逆事件 ④ 日比谷焼き打ち事件
- 2 西南戦争の戦費調達のために政府が大量発行し、激しいインフレーションを引き起こす原因となったものは何か？
 ① 硬貨 ② 紙幣 ③ 手形 ④ 国債
- 3 黒田清輝が留学先として学び、印象派の技法を取り入れるきっかけとなった国はどこ？
 ① フランス ② イギリス ③ イタリア ④ ドイツ
- 4 1889年に公布された、ドイツのプロイセン憲法を参考に日本で初めて制定された近代的な憲法を何という？
 ① 欽定憲法 ② 十七条の憲法 ③ 大日本帝国憲法 ④ 日本国憲法
- 5 明治政府が近代産業育成のために群馬県に設立した、最初の官営模範工場を何という？
 ① 岩崎弥太郎 ② 富岡製糸場 ③ 官営八幡製鉄所 ④ 三井銀行
- 6 不平等条約により、外国人が日本で犯罪を犯しても、その国の領事によって裁判が行われる権利を何という？
 ① 最恵国待遇 ② 片務的条約 ③ 関税自主権 ④ 領事裁判権
- 7 日本の紡績業において、海外から輸入して加工の原料とした農産物を何という？
 ① 生糸 ② 羊毛 ③ 綿花 ④ 石炭
- 8 大日本帝国憲法において、統治権の主体であり、主権者とされた存在は誰（何か）？
 ① 天皇 ② 枢密顧問官 ③ 摂政 ④ 内閣総理大臣
- 9 1910年の韓国併合によって日本が完全に支配下に置き、その後、統治のために朝鮮総督府が置かれた国を何という？
 ① 満洲国 ② 大韓帝国 ③ 清 ④ 中華民国
- 10 明治政府が地租改正において、土地の所有者に発行し、納税の証明としたものを何という？
 ① 戸籍 ② 条約 ③ 証書 ④ 地券
- 11 日露戦争の講和条約の内容に不満を持った国民が、東京で大規模な焼き打ち事件を起こしたのは西暦何年？
 ① 1910年 ② 1904年 ③ 1905年 ④ 1895年
- 12 中国で清朝が滅亡するきっかけとなった辛亥革命が始まった年は？
 ① 1911 ② 1904 ③ 1895 ④ 1894
- 13 外務大臣の陸奥宗光がイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、領事裁判権の撤廃を実現したのは何年？
 ① 1911年 ② 1894年 ③ 1858年 ④ 1854年
- 14 国の経済力と軍事を強化することを目ざして明治政府が掲げた、国づくりの目標を何という？
 ① 大政奉還 ② 殖産興業 ③ 文明開化 ④ 富国強兵
- 15 明治政府が欧米諸国の産業を取り入れ、国力を高めるために進めた政策を何という？
 ① 富国強兵 ② 廃藩置県 ③ 殖産興業 ④ 文明開化
- 16 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた三国の組み合わせはどれ？
 ① ロシア・ドイツ・フランス ② 独・伊・日 ③ 英・仏・露 ④ 日・米・英



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1905年、東京の日比谷公園で行われた反対集会が暴動化し、警察署や交番が焼き打ちされる 日比谷焼き打ち事件 が発生しました。		4 日比谷焼き打ち事件	☐
2	政府は戦費を調達するため、担保のない 紙幣 を大量に発行しました。		2 紙幣	☐
3	黒田清輝は フランス へ留学し、西洋絵画の基礎や、光の捉え方を重視する「印象派」の技法を学びました。		1 フランス	☐
4	伊藤博文らが中心となり、ドイツの憲法を参考にして作成されました。		3 大日本帝国憲法	☐
5	1872年に群馬県に建設されたこの工場には、フランスから技術者が招かれ、西洋式の機械製糸が導入されました。		2 富岡製糸場	☐
6	この制度により、日本国内で外国人が罪を犯しても、日本の裁判所では裁くことができず、その国の領事が自国の法律に基づいて裁判を行うことになっていました。		4 領事裁判権	☐
7	日本の紡績工場では、インドやアメリカなどから安価で品質の良い 綿花 を大量に輸入しました。		3 綿花	☐
8	大日本帝国憲法では、 天皇 を統治権の総攬者と位置づけました。		1 天皇	☐
9	1910年、日本は日韓併合条約を強制的に締結し、 大韓帝国 を廃止しました。		2 大韓帝国	☐
10	1873年の地租改正により、土地の所有者に対して「 地券 」が発行されました。		4 地券	☐
11	1905年 、ポーツマス条約の締結に反対し、賠償金の要求を掲げた人々が東京の日比谷公園で集会を開きました。		3 1905年	☐
12	この年、武昌での武装蜂起をきっかけに辛亥革命が全国的な広がりを見せました。		1 1911	☐
13	1894年 、外務大臣の陸奥宗光は、イギリスとの間で日英通商航海条約を締結しました。		2 1894年	☐
14	富国強兵 は、殖産興業と並んで明治政府の最重要スローガンでした。		4 富国強兵	☐
15	明治政府は、官営模範工場を設立して機械による工業化をすすめ、鉱山や鉄道などの近代化を図りました。		3 殖産興業	☐
16	特にロシアは南下政策を進めており、日本がこの地を支配することを最も恐れていました。		1 ロシア・ドイツ・フランス	☐

言えなかった用語ノート